令和元年度 全国体力・運動能力, 運動習慣等調査の結果について



○種目・・・握力, 上体起こし, 長座体前屈, 反復横とび, 2 Om シャトルラン, 5 Om 走, 立ち幅とび, ソフトボール投げ

5年生を対象に実施しています「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の今年度の本校の結果についてお知らせいたします。

男子は、「俊敏性」を測る反復横とび以外どれも全国平均を上回る結果でした。特に、「柔軟性」を測る長座体前屈や「投球能力」を測るソフトボール投げ、「筋パワー」を測る立ち幅とびは大変よい結果となっています。

女子は、「柔軟性」を測る長座体前屈や「筋パワー」と測る立ち幅とび以外全国平均よりも下回る結果となりました。特に、「俊敏性」の反復横とび、「持久力」のシャトルラン、「疾走能力」の50m走が下回り、課題がみられました。

「体力合計点」につきましては、男子は全国を上回り、女子は下回る結果となりました。

ただ、「児童質問紙」において、女子の「運動が好き」という割合が多く、今後に向けた取組みと合わせると、改善が期待できるところです。また、昨年に引き続きTVやゲームスマホの視聴時間も全道全国より長いという結果はなかなか改善が見られていません。

本校としましては、これらの結果を受け、「体育科の授業改善」「児童会活動と連携した体力向上の取組」「休み時間の遊びの多様化」等をすすめていきたいと思います。また、保護者の方々と連携し、児童に対し、スポーツへの興味関心を高めたり、家庭生活を見直したりする取組を、協働して実施したいと思います。

